

# 平成22年3月期 決算短信

平成22年4月28日  
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 アトム  
コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
定時株主総会開催予定日 平成22年6月15日  
配当支払開始予定日 —

(氏名) 植田 剛史  
(氏名) 太田 一義  
TEL 052-249-5225  
有価証券報告書提出予定日 平成22年6月16日

(百万円未満切捨て)

## 1. 22年3月期の連結業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	41,655	67.0	2,426	443.1	2,371	348.1	2,370	—
21年3月期	24,940	—	446	—	529	—	143	—

  

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年3月期	13.72	11.88	23.3	7.8	5.8
21年3月期	2.79	2.77	2.1	2.4	1.8

(参考) 持分法投資損益 22年3月期 一百万円 21年3月期 一百万円

(注) 前連結会計年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)は、20年3月期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)において連結財務諸表を作成していないため、連結経営成績については、20年3月期との対比は行っておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	30,157	11,398	37.8	37.59
21年3月期	30,520	8,940	29.3	23.23

(参考) 自己資本 22年3月期 11,398百万円 21年3月期 8,940百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	3,177	△1,177	△2,459	2,798
21年3月期	880	△37	△1,680	3,257

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 上記「配当の状況」は普通株式にかかる配当状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当については、3ページ「優先株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	20,559	△3.8	996	△0.1	948	△1.7	52	21.4	0.07
通期	40,388	△3.0	1,982	△18.3	1,901	△19.8	677	△71.4	3.53

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期 168,469,955株 21年3月期 168,469,955株
- ② 期末自己株式数 22年3月期 466,747株 21年3月期 2,465,858株

(参考)個別業績の概要

1. 22年3月期の個別業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	41,638	67.0	2,332	434.4	2,276	338.8	2,295	—
21年3月期	24,939	△5.2	436	△61.2	518	△55.8	136	△83.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期	13.27	11.52
21年3月期	2.61	2.59

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
22年3月期	30,090		11,338		37.7		37.23	
21年3月期	30,489		8,954		29.4		23.32	

(参考) 自己資本 22年3月期 11,338百万円 21年3月期 8,954百万円

2. 23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	20,551	△3.8	960	1.2	912	△0.4	17	105.0	△0.15
通期	40,373	△3.0	1,911	△18.0	1,830	△19.6	606	△73.6	3.11

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については4ページ「1. 経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

優先株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる優先株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

(第1回優先株式)

基準日	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
22年3月期	—	—	—	4.00	4.00	36
23年3月期	—	—	—	4.00	4.00	36

(第2回優先株式)

基準日	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
22年3月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10
23年3月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10

(第3回優先株式)

基準日	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
22年3月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10
23年3月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10

(第4回優先株式)

基準日	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
22年3月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	27
23年3月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	27

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、年度末にかけてアジア向けを中心に輸出は増加し、国内の政策効果も手伝って生産は持ち直し、企業収益は増加する傾向にありますが、国内における設備投資、雇用、個人消費の増加には至っておらず、厳しい環境の中で推移しました。

外食産業におきましても、個人消費の縮小傾向に下げ止まり感が見えてきましたが、長引くデフレから消費の回復には至らず厳しい経営環境となっております。

このような状況の中、当社グループは当連結会計年度において新店を10店舗オープンし、平成21年3月に吸収合併したジクトの主要業態である「ステーキ宮」の店舗数を業態変更により5店舗増加するとともに、不採算店舗45店舗（直営店39店舗、F C店6店舗）の閉鎖を行い、収益改善を進めました。

各事業部門の概要は以下の通りです。

#### ① すし部門

新規出店につきましては直営店1店舗（「海へ」）の出店を行いました。

改装につきましては直営店2店舗（「海鮮アトムボーイ」2店舗）を行いました。

閉店につきましては直営店10店舗（「にぎりの徳兵衛」6店舗、「廻転アトムボーイ」3店舗、「海鮮アトムボーイ」1店舗）、F C店1店舗（「にぎりの徳兵衛」）を行いました。

この結果、店舗数につきましては78店舗（直営店62店舗、F C店16店舗）となり、当連結会計年度における売上高は84億63百万円となりました。

#### ② レストラン部門

新規出店につきましては直営店9店舗（「ステーキ宮」2店舗、「甘太郎」2店舗、「NIJYU-MARU」1店舗、「いろはにほへと」1店舗、「ラパウザ」1店舗、「ウィルビー」1店舗、「時遊館」1店舗）の出店を行いました。

業態変更につきましては直営店7店舗（「M'sダイニング」から「ステーキ宮」へ1店舗、「炭火ダイニング暖」より「ステーキ宮」へ1店舗、「寧々家」から「ステーキ宮」へ1店舗、「ラ・アモーレ」より「ステーキ宮」へ2店舗、「にぎりの徳兵衛」から「濱ふうふう」へ1店舗、「えちぜん」から「旬菜健食濱ふうふう」へ1店舗）を行いました。

またF C店から直営店への異動が1店舗（「えちぜん」）ありました。

改装につきましては、直営店10店舗（「ステーキ宮」2店舗、「カルビ大将」3店舗、「韓の食卓」1店舗、「味のがんこ亭」1店舗、「熨頂屋」1店舗、「時遊館」2店舗）を行いました。

閉店につきましては直営店27店舗（「えちぜん」3店舗、「濱ふうふう」4店舗、「ラ・アモーレ」1店舗、「四天王」3店舗、「カルビ大将」2店舗、「がんこ亭」2店舗、「ウィルビー」2店舗、「フリークス」2店舗、「かつ時」1店舗、「旨いもん屋」1店舗、「天ぷらときわ」1店舗、「居食ダイニング暖」2店舗、「和処ダイニング暖や」1店舗、「M'sダイニング」1店舗、「ラーメンの壺」1店舗）、F C店5店舗（「北海道楽」1店舗、「がんこ亭」3店舗、「かつ時」1店舗）を行いました。

この結果、店舗数につきましては335店舗（直営店326店舗、F C店9店舗）となり、当連結会計年度における売上高は322億22百万円となりました。

#### ③ その他の部門

新規出店、業態変更及び改装はありません。

閉店につきましては、直営店2店舗（「創夢館」2店舗）を行いました。

この結果、店舗数につきましては4店舗（直営店3店舗、F C店1店舗）となり、当連結会計年度における「その他」の売上高は9億69百万円となりました。

以上の結果、店舗数につきましては合計417店舗（直営店391店舗、F C店26店舗）となり、当連結会計年度における売上高は416億55百万円、営業利益は24億26百万円、経常利益は23億71百万円、当期純利益は23億70百万円となりました。

翌期の見通しについては、回復の兆しは見えてきたものの、いまだ景気の先行きは不透明であり、経営環境は厳しい状況が続くものと予想されます。

当社グループとしましては、お客様により安心して満足して頂ける店舗作りを目指し、メニューの開発と接客・サービスの追及、販売促進策の強化を行い、集客力、売上高の向上に努めて参ります。新規出店につきましては、12店舗を計画しており、居酒屋、洋食店舗の出店を強化してまいります。

通期の業績につきましては、売上高は403億88百万円、営業利益は19億82百万円、経常利益は19億1百万円、当期純利益は6億77百万円を見込んでおります。

## (2) 財政状態に関する分析

### ① 資産・負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億63百万円減少し、301億57百万円となりました。これは主に繰延税金資産が増加したものの、現金及び預金並びに有形固定資産の減少、店舗閉鎖に伴う敷金保証金の返還及び解約によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ28億20百万円減少し、187億58百万円となりました。これは主に借入金の返済によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ24億57百万円増加し、113億98百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

また、当連結会計年度末における自己資本比率は37.8%、1株当たり純資産は37円59銭となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は27億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億59百万円減少致しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は31億77百万円となりました。

これは主に、減価償却費の計上（17億87百万円）、減損損失の計上（10億60百万円）及び固定資産除却損の計上（5億55百万円）によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は11億77百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出（14億70百万円）、敷金保証金の差入による支出（1億64百万円）及び敷金保証金の回収による収入（6億62百万円）によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は24億59百万円となりました。

これは主に、長期借入れによる収入（17億82百万円）及び長期借入金の返済による支出（40億76百万円）によるものであります。

#### （参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年3月期	平成22年3月期
自己資本比率（%）	29.3	37.8
時価ベースの自己資本比率（%）	158.3	123.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	16.4	4.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	9.8	10.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注2）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注3）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を企業経営の重要な柱と考え、財務体質の強化を図りながら、業績に連動した配当を継続的に実施することを基本方針としております。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況にあり、当連結会計年度におきましては利益計上はしたものの、キャッシュを伴わない税効果の要因が大きいことから、引き続き内部留保の充実による財務体質の強化を優先し、誠に遺憾ではございますが、配当は無配とさせていただきます。

次期の年間配当金につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることから、現時点では未定とさせていただきます。業績の進捗等を見極めた上で配当予想が固まり次第、速やかに開示いたします。

2. 連結財務諸表  
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,277,939	2,798,779
売掛金	407,979	419,273
たな卸資産	359,549	279,696
繰延税金資産	716,133	462,232
その他	738,717	591,739
貸倒引当金	△661	△594
流動資産合計	5,499,657	4,551,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,089,979	27,499,825
減価償却累計額	△17,381,467	△17,062,915
建物及び構築物（純額）	11,708,512	10,436,910
土地	4,364,998	4,316,507
リース資産	673,134	966,611
減価償却累計額	△80,867	△248,783
リース資産（純額）	592,267	717,828
建設仮勘定	34,825	1,193
その他	3,148,165	3,231,952
減価償却累計額	△2,614,492	△2,592,312
その他（純額）	533,673	639,640
有形固定資産合計	17,234,277	16,112,079
無形固定資産	170,203	167,153
投資その他の資産		
投資有価証券	826,296	779,249
敷金及び保証金	6,436,390	5,841,341
繰延税金資産	—	2,363,603
その他	602,050	592,468
貸倒引当金	△248,674	△249,848
投資その他の資産合計	7,616,062	9,326,813
固定資産合計	25,020,543	25,606,047
資産合計	30,520,201	30,157,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,315,208	2,015,683
1年内償還予定の社債	32,000	671,000
1年内償還予定の転換社債	—	500,000
短期借入金	342,830	262,790
1年内返済予定の長期借入金	3,966,552	3,094,550
未払金	1,607,384	1,853,268
リース債務	134,036	206,737
未払法人税等	247,741	213,475
賞与引当金	99,453	72,258
ポイント引当金	74,819	67,727
店舗閉鎖損失引当金	85,469	157,391
販売促進引当金	—	52,163
その他	716,245	274,776
流動負債合計	9,621,740	9,441,822
固定負債		
社債	671,000	—
転換社債型新株予約権付社債	2,700,000	2,200,000
長期借入金	6,712,584	5,290,195
預り保証金	1,007,921	913,604
リース債務	525,101	633,069
債務保証損失引当金	29,940	23,160
負ののれん	1,186	695
その他	309,742	255,691
固定負債合計	11,957,476	9,316,416
負債合計	21,579,217	18,758,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973,273	2,973,273
資本剰余金	6,384,346	6,016,614
利益剰余金	926,135	2,995,291
自己株式	△990,388	△187,437
株主資本合計	9,293,366	11,797,742
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△297,879	△344,912
繰延ヘッジ損益	△54,502	△53,892
評価・換算差額等合計	△352,382	△398,805
純資産合計	8,940,984	11,398,936
負債純資産合計	30,520,201	30,157,176

## (2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)		(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	
売上高	24,940,410		41,655,068	
売上原価	9,329,199		13,501,312	
売上総利益	15,611,211		28,153,755	
販売費及び一般管理費				
販売手数料	1,308,592		1,029,986	
従業員給料及び賞与	1,997,168		3,879,930	
賞与引当金繰入額	99,453		72,258	
その他の人件費	3,744,696		6,402,681	
退職給付費用	32,051		61,026	
賃借料	2,718,774		5,125,099	
減価償却費	740,841		1,732,442	
貸倒引当金繰入額	6,699		594	
販売促進引当金繰入額	—		6,990	
その他の販売費	4,516,083		7,415,834	
販売費及び一般管理費合計	15,164,361		25,726,845	
営業利益	446,849		2,426,910	
営業外収益				
受取利息	23,386		30,943	
手数料収入	33,161		33,095	
不動産賃貸料	214,739		548,023	
その他	84,143		96,882	
営業外収益合計	355,430		708,944	
営業外費用				
支払利息	90,232		320,120	
不動産賃貸原価	172,964		404,308	
その他	9,815		39,858	
営業外費用合計	273,012		764,286	
経常利益	529,267		2,371,568	
特別利益				
固定資産売却益	13,470		16,464	
債務保証損失引当金戻入額	—		6,780	
貸倒引当金戻入額	58,307		—	
退職給付制度改定益	14,292		—	
受取保険金	27,484		—	
その他	1,130		—	
特別利益合計	114,684		23,244	

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	17,575	90
固定資産除却損	114,189	555,275
減損損失	75,547	1,060,092
店舗閉鎖損失引当金繰入額	27,509	132,973
賃貸借契約解約損	—	138,018
販売促進引当金繰入額	—	45,172
その他	9,540	41,615
特別損失合計	244,361	1,973,238
税金等調整前当期純利益	399,590	421,573
法人税、住民税及び事業税	73,283	161,086
法人税等調整額	182,784	△2,109,702
法人税等合計	256,068	△1,948,615
当期純利益	143,521	2,370,189

## (3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,673,273	2,973,273
当期変動額		
新株の発行	300,000	—
当期変動額合計	300,000	—
当期末残高	2,973,273	2,973,273
資本剰余金		
前期末残高	1,384,282	6,384,346
当期変動額		
自己株式の処分	△32,624	△367,731
新株の発行	300,000	—
合併による増加	4,732,688	—
当期変動額合計	5,000,063	△367,731
当期末残高	6,384,346	6,016,614
利益剰余金		
前期末残高	947,500	926,135
当期変動額		
剰余金の配当	△144,067	△301,032
合併に伴う連結子会社に係る増加	334	—
合併に伴う連結子会社に係る減少	△21,153	—
当期純利益	143,521	2,370,189
当期変動額合計	△21,365	2,069,156
当期末残高	926,135	2,995,291
自己株式		
前期末残高	△85,447	△990,388
当期変動額		
自己株式の取得	△953,640	△283
自己株式の処分	48,699	803,234
当期変動額合計	△904,940	802,951
当期末残高	△990,388	△187,437
株主資本合計		
前期末残高	4,919,609	9,293,366
当期変動額		
新株の発行	600,000	—
合併による増加	4,732,688	—
合併に伴う連結子会社に係る増加	334	—
合併に伴う連結子会社に係る減少	△21,153	—
剰余金の配当	△144,067	△301,032
当期純利益	143,521	2,370,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
自己株式の取得	△953,640	△283
自己株式の処分	16,074	435,502
当期変動額合計	4,373,757	2,504,376
当期末残高	9,293,366	11,797,742
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,296	△297,879
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△308,175	△47,032
当期変動額合計	△308,175	△47,032
当期末残高	△297,879	△344,912
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	—	△54,502
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△54,502	609
当期変動額合計	△54,502	609
当期末残高	△54,502	△53,892
評価・換算差額等合計		
前期末残高	10,296	△352,382
当期変動額		
当期変動額合計	△362,678	△46,423
当期末残高	△352,382	△398,805
純資産合計		
前期末残高	4,929,905	8,940,984
当期変動額		
新株の発行	600,000	—
剰余金の配当	△144,067	△301,032
当期純利益	143,521	2,370,189
自己株式の取得	△953,640	△283
自己株式の処分	16,074	435,502
合併による増加	4,732,688	—
合併に伴う連結子会社に係る増加	△21,153	—
合併に伴う連結子会社に係る減少	334	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△362,678	△46,423
当期変動額合計	4,011,078	2,457,952
当期末残高	8,940,984	11,398,936

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	399,590	421,573
減価償却費	755,565	1,787,602
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△53,002	1,106
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	—	52,163
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△110,629	—
受取利息及び受取配当金	△29,595	△40,534
支払利息	90,232	320,120
固定資産除却損	114,189	555,275
賃貸借契約解約損	—	138,018
減損損失	75,547	1,060,092
売上債権の増減額 (△は増加)	142,862	△11,294
たな卸資産の増減額 (△は増加)	47,077	79,852
仕入債務の増減額 (△は減少)	△90,440	△299,524
その他	△299,138	△389,096
小計	1,042,258	3,675,356
利息及び配当金の受取額	15,712	14,002
利息の支払額	△131,551	△315,062
法人税等の支払額	△45,582	△196,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	880,837	3,177,935
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△499,504	△1,470,846
有形固定資産の売却による収入	97,025	18,768
貸付けによる支出	△2,400,000	—
貸付金の回収による収入	2,629,252	8,490
敷金及び保証金の差入による支出	△44,789	△164,805
敷金及び保証金の回収による収入	246,614	662,696
その他	△66,577	△231,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,979	△1,177,625
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,170	△80,040
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△45,020	△175,202
長期借入れによる収入	1,740,000	1,782,000
長期借入金の返済による支出	△2,094,875	△4,076,390
社債の償還による支出	△196,000	△32,000
自己株式の取得による支出	△953,640	△283
自己株式の売却による収入	—	423,605
配当金の支払額	△144,067	△301,032
その他	16,074	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,680,698	△2,459,344

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△837,840	△459,034
現金及び現金同等物の期首残高	3,077,502	3,257,814
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	996,564	—
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	21,588	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,257,814	2,798,779

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
会計処理基準に関する事項  重要な引当金の計上基準	—————	<p>販売促進引当金</p> <p>販売促進のための株主優待券の利用による費用負担に備えるため、利用実績に基づき翌期以降の利用により発生する費用見積額を計上しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>従来、株主優待券の利用により発生した費用は、利用時に費用処理しておりましたが、近年の株主数の増加に伴い金額の重要性が増したこと及び株主優待券の利用実績率を正確に把握する体制が整い、引当額を合理的に見積もることが可能となったため、当連結会計年度末において、翌期以降における株主優待券の利用により発生すると見込まれる費用負担見積額を販売促進引当金として計上することといたしました。</p> <p>この結果、従来の方法と比較して、営業利益及び経常利益はそれぞれ6,990千円減少し、税金等調整前当期純利益は52,163千円減少しております。</p>

なお、上記会計処理基準に関する事項以外は、最近の有価証券報告書（平成21年6月22日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
(連結損益計算書)  —————	<p>(連結損益計算書)</p> <p>「債務保証損失引当金戻入額」は、前連結会計年度まで、特別利益の「その他」に含めて表示しておりましたが、当連結会計年度において、特別利益の総額の100分の10を超えたため、区分掲記しました。</p> <p>なお、前連結会計年度の「その他」に含まれている「債務保証損失引当金戻入額」は1,130千円であります。</p>
(連結キャッシュ・フロー計算書)  —————	<p>(連結キャッシュ・フロー計算書)</p> <p>財務活動によるキャッシュ・フローの「自己株式の売却による収入」は、前連結会計年度は「その他」に含めて表示しておりましたが、金額の重要性が増したため区分掲記しております。</p> <p>なお、前連結会計年度の「その他」に含まれている「自己株式の売却による収入」は112千円であります。</p>

## 注記事項

### (セグメント情報)

#### a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）

当社グループは、主として直営店による飲食店チェーンを展開しており、当該事業区分の売上高、営業利益および資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益および全セグメント資産の金額の合計額に占める割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

当社グループは、主として直営店による飲食店チェーンを展開しており、当該事業区分の売上高、営業利益および資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益および全セグメント資産の金額の合計額に占める割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

#### b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）

当社グループは、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

当社グループは、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

#### c. 海外売上高

前連結会計年度（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）

当社グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

当社グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	
1株当たり純資産額	23円 23銭	1株当たり純資産額	37円 59銭
1株当たり当期純利益金額	2円 79銭	1株当たり当期純利益金額	13円 72銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	2円 77銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	11円 88銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	143,521	2,370,189
普通株主に帰属しない金額(千円)	36,789	84,000
(うち優先株式配当金)	(36,789)	(84,000)
普通株式に係る当期純利益(千円)	106,732	2,286,189
期中平均株式数(千株)	38,199	166,660
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	322	109,535
普通株式増加数(千株)	437	34,923
(うち新株予約権)	(35)	—
(うち転換社債型新株予約権付社債)	(401)	(15,666)
(うち累積型配当優先株式)	—	(19,256)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(券面総額600百万円) 第2回無担保転換社債型新株予約権付社債(券面総額500百万円) 第1回優先株式 第2回優先株式 第3回優先株式 第4回優先株式	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## (開示の省略)

連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー、リース取引、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストックオプション等、税効果会計、賃貸等不動産、関連当事者情報に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

3. 個別財務諸表  
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,032,860	2,574,212
売掛金	394,071	402,806
商品	120,572	51,371
原材料及び貯蔵品	225,616	213,324
前払費用	433,879	449,748
繰延税金資産	712,214	461,383
その他	305,945	141,552
貸倒引当金	△661	△594
流動資産合計	5,224,499	4,293,805
固定資産		
有形固定資産		
建物	25,442,593	24,008,118
減価償却累計額	△14,531,435	△14,303,832
建物（純額）	10,911,157	9,704,285
構築物	3,916,531	3,715,665
減価償却累計額	△2,998,312	△2,888,664
構築物（純額）	918,219	827,000
車輛及び運搬具	27,599	1,761
減価償却累計額	△25,469	△1,727
車輛及び運搬具（純額）	2,130	33
工具、器具及び備品	3,107,062	3,176,538
減価償却累計額	△2,584,841	△2,573,787
工具、器具及び備品（純額）	522,221	602,751
土地	4,364,998	4,316,507
リース資産	673,134	966,611
減価償却累計額	△80,867	△248,783
リース資産（純額）	592,267	717,828
建設仮勘定	34,825	1,193
有形固定資産合計	17,345,820	16,169,601
無形固定資産		
のれん	1,531	—
借地権	67,913	65,213
ソフトウェア	13,605	24,604
リース資産	14,567	11,545
その他	72,288	65,693
無形固定資産合計	169,906	167,056
投資その他の資産		
投資有価証券	826,296	779,249

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
関係会社株式	133,000	133,000
長期貸付金	50,710	20,138
破産更生債権等	207,047	214,084
長期前払費用	274,321	302,781
敷金及び保証金	6,436,390	5,841,341
繰延税金資産	—	2,363,603
その他	69,951	54,125
貸倒引当金	△248,674	△248,510
投資その他の資産合計	7,749,042	9,459,813
固定資産合計	25,264,769	25,796,471
資産合計	30,489,269	30,090,276
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,320,594	2,022,275
1年内償還予定の社債	32,000	671,000
1年内償還予定の転換社債	—	500,000
短期借入金	342,830	262,790
1年内返済予定の長期借入金	3,966,552	3,094,550
未払金	1,597,248	1,842,218
未払費用	468,222	33,763
未払法人税等	212,307	212,841
未払消費税等	58,229	114,879
前受金	13,086	12,432
預り金	109,501	59,941
前受収益	63,909	53,376
リース債務	134,036	206,737
賞与引当金	99,333	72,118
ポイント引当金	74,819	67,727
店舗閉鎖損失引当金	85,469	157,391
販売促進引当金	—	52,163
流動負債合計	9,578,141	9,436,207
固定負債		
社債	671,000	—
転換社債型新株予約権付社債	2,700,000	2,200,000
長期借入金	6,712,584	5,290,195
リース債務	525,101	633,069
債務保証損失引当金	29,940	23,160
長期未払金	242,052	191,608
預り保証金	1,007,921	913,604
その他	67,690	64,083

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
固定負債合計	11,956,290	9,315,721
負債合計	21,534,431	18,751,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973,273	2,973,273
資本剰余金		
資本準備金	300,000	300,000
その他資本剰余金	6,084,346	5,716,614
資本剰余金合計	6,384,346	6,016,614
利益剰余金		
利益準備金	14,406	44,510
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	925,581	2,890,192
利益剰余金合計	939,988	2,934,702
自己株式	△990,388	△187,437
株主資本合計	9,307,219	11,737,153
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△297,879	△344,912
繰延ヘッジ損益	△54,502	△53,892
評価・換算差額等合計	△352,382	△398,805
純資産合計	8,954,837	11,338,347
負債純資産合計	30,489,269	30,090,276

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	24,939,480	41,638,182
売上原価		
期首食材たな卸高	102,277	204,380
商品期首たな卸高	350	120,572
当期食材仕入高	9,314,160	13,314,945
当期商品仕入高	6,460	187,898
合併による食材受入高	139,839	—
合併による商品受入高	123,303	—
合計	9,686,391	13,827,797
期末食材たな卸高	204,380	192,200
商品期末たな卸高	120,572	51,371
ポイント引当金戻入額	22,855	7,092
売上原価合計	9,338,582	13,577,133
売上総利益	15,600,898	28,061,048
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,308,592	1,029,986
役員報酬	55,446	104,480
従業員給料手当及び賞与	1,996,422	3,863,909
賞与引当金繰入額	99,333	72,118
その他の人件費	3,744,151	6,400,758
退職給付費用	32,051	60,522
水道光熱費	1,294,875	2,191,747
賃借料	2,718,765	5,124,989
減価償却費	742,322	1,746,673
貸倒引当金繰入額	6,697	594
販売促進引当金繰入額	—	6,990
その他	3,165,812	5,126,106
販売費及び一般管理費合計	15,164,470	25,728,877
営業利益	436,427	2,332,170
営業外収益		
受取利息	22,933	30,442
有価証券利息	416	416
受取配当金	6,208	9,590
手数料収入	33,361	35,495
不動産賃貸料	214,739	548,023
その他	77,893	85,999
営業外収益合計	355,552	709,967

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
営業外費用		
支払利息	77,205	272,117
社債利息	13,143	49,186
社債発行費償却	54	—
不動産賃貸原価	172,964	404,308
その他	9,760	39,705
営業外費用合計	273,129	765,316
経常利益	518,851	2,276,821
特別利益		
固定資産売却益	13,470	16,464
貸倒引当金戻入額	58,308	—
退職給付制度改定益	14,064	—
受取保険金	27,484	—
債務保証損失引当金戻入額	1,130	6,780
特別利益合計	114,457	23,244
特別損失		
固定資産売却損	17,575	90
固定資産除却損	114,189	560,541
減損損失	75,547	1,065,756
店舗閉鎖損失引当金繰入額	27,509	132,973
賃借契約解約損	—	138,018
販売促進引当金繰入額	—	45,172
その他	9,540	40,774
特別損失合計	244,361	1,983,328
税引前当期純利益	388,946	316,737
法人税、住民税及び事業税	68,744	133,761
法人税等調整額	183,646	△2,112,771
法人税等合計	252,390	△1,979,009
当期純利益	136,555	2,295,746

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,673,273	2,973,273
当期変動額		
新株の発行	300,000	—
当期変動額合計	300,000	—
当期末残高	2,973,273	2,973,273
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	—	300,000
当期変動額		
新株の発行	300,000	—
当期変動額合計	300,000	—
当期末残高	300,000	300,000
その他資本剰余金		
前期末残高	1,384,282	6,084,346
当期変動額		
自己株式の処分	△32,624	△367,731
合併による増加	4,732,688	—
当期変動額合計	4,700,063	△367,731
当期末残高	6,084,346	5,716,614
資本剰余金合計		
前期末残高	1,384,282	6,384,346
当期変動額		
自己株式の処分	△32,624	△367,731
合併による増加	4,732,688	—
新株の発行	300,000	—
当期変動額合計	5,000,063	△367,731
当期末残高	6,384,346	6,016,614
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	—	14,406
当期変動額		
利益準備金の積立	14,406	30,103
当期変動額合計	14,406	30,103
当期末残高	14,406	44,510
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	947,500	925,581

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
当期変動額		
剰余金の配当	△144,067	△301,032
利益準備金の積立	△14,406	△30,103
当期純利益	136,555	2,295,746
当期変動額合計	△21,918	1,964,610
当期末残高	925,581	2,890,192
利益剰余金合計		
前期末残高	947,500	939,988
当期変動額		
剰余金の配当	△144,067	△301,032
当期純利益	136,555	2,295,746
当期変動額合計	△7,511	1,994,714
当期末残高	939,988	2,934,702
自己株式		
前期末残高	△85,447	△990,388
当期変動額		
自己株式の取得	△953,640	△283
自己株式の処分	48,699	803,234
当期変動額合計	△904,940	802,951
当期末残高	△990,388	△187,437
株主資本合計		
前期末残高	4,919,609	9,307,219
当期変動額		
自己株式の取得	△953,640	△283
自己株式の処分	16,074	435,502
新株の発行	600,000	—
剰余金の配当	△144,067	△301,032
当期純利益	136,555	2,295,746
合併による増加	4,732,688	—
当期変動額合計	4,387,610	2,429,933
当期末残高	9,307,219	11,737,153

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	10,296	△297,879
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△308,175	△47,032
当期変動額合計	△308,175	△47,032
当期末残高	△297,879	△344,912
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	—	△54,502
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△54,502	609
当期変動額合計	△54,502	609
当期末残高	△54,502	△53,892
評価・換算差額等合計		
前期末残高	10,296	△352,382
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△362,678	△46,423
当期変動額合計	△362,678	△46,423
当期末残高	△352,382	△398,805
純資産合計		
前期末残高	4,929,905	8,954,837
当期変動額		
自己株式の取得	△953,640	△283
自己株式の処分	16,074	435,502
新株の発行	600,000	—
合併による増加	4,732,688	—
剰余金の配当	△144,067	△301,032
当期純利益	136,555	2,295,746
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△362,678	△46,423
当期変動額合計	4,024,932	2,383,510
当期末残高	8,954,837	11,338,347

継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

4. その他  
該当事項はありません。